

第169回

カケスさんの自然散歩

by 中原「カケス」直彦(しこつ湖自然体験クラブ*トゥレップ 理事)

イオルを歩く

7月は沙流川地方のアイヌ語では「マウチ チュア = ハマナスが熟す月」とも呼ばれるそうです(『アイヌ語沙流方言辞典』田村すず子)。舗道の植え込みのハマナスも花の時期が終わり実ができています。

先日、千歳アイヌ協会主催の「イオルを歩く体験講座」が行われました。ワゴン型タクシー2台に公募でお集まり頂いた市民の皆さんが分乗、国有林内「藤の沢」に向かうママチ川上流部の林道周辺を歩きました。



「イオル」というのは、先住民族アイヌの「伝統的な生活空間」を意味するアイヌ語「イウォロ」です。コタン(村)の周りに広がっていた狩猟・採集をする場で、衣食住、儀式などに必要なものの多くをまかなっていた自然の領域・生活圏を表します。

現代版「イオル」が2022年3月に「アイヌ共用林野」として復活しました。千歳市が国(石狩森林管理署)と契約を交わし、千歳アイヌ協会・千歳アイヌ文化伝承保存会の会員が「共用者」として伝統儀礼や伝統的アイヌ文化の保存・伝承の為に利用できるようになったのです。

普段は入ることができない林道を少し進み、右折すればいよいよ共用林野という場所の大きなハルニレの樹の下で「これから森に入らせていただきます。どうか

安全に良い学びができますように」とカムイたちに祈りました。

当日は坂井憲一さん(千歳アイヌ文化伝承保存会会員、北海道猟友会千歳支部 支部長)と私がお案内・解説しました。坂井さんはハンターとしての視点から、ヒグマ・エゾシカ・アライグマの生態と業務の現状が語られました。「藤の沢」に昔、営林署と造林作業の人たちが暮らした頃に植えられた一本のスモモの樹にヒグマが居着いたことがあったという話が印象的でした。



坂井さんが解説



山菜 シドケを観察

その沢を流れるフブネウシママチの小さな流れに入りヤマメの稚魚をすくい、岸辺の石原にはカナヘビも登場。アオバトの鳴き声が聴こえた時には、アイヌ文化伝承保存会の梅嶺(つがみね)さんがアオバトにまつわるカムイユカラのあらすじを語ってくれました。

大好評につき10月12日(土)にも開催が決まっています。この『ちゃんと』のタウンニュースの欄でもまたご案内しますので、注目してください。

プロフィール カケスさん

中原直彦(社)日本自然保護協会の自然観察指導員。市民団体「しこつ湖自然体験クラブ*トゥレップ」を2003年に設立。(財)アイヌ民族文化財団・活動アドバイザー。小学校非常勤講師。専門は環境学習。音楽活動ではブルーグラス・バンドを主宰。2009年8月より当コラムを執筆。

千歳・恵庭のおともだち

げんきなえがお



応募の
きまり

kodomo@chanto.biz

E-mail 投稿のみ受付です。①お子さまの画像(640×480ピクセル以上、縦向き、1メールに1点のみ添付) ②お子さまの名前(愛称不可、必ずひらがな表記) ③投稿者の住所(〇〇市〇〇町までを記載、枝番不要) ④投稿者の名前(ペンネーム可)を明記のうえ、下記メールアドレスまでお送りください。

※掲載の時期、可否については一切お答えできません。※兄弟姉妹はなるべく「集合写真」でお送りください。集合写真は横向きでもOK! 投稿前にお友達に掲載の許可をとってからお送りください。※性別年齢問わず、衣服を着用した画像をお送りください。(お風呂で撮影したもの、下着姿、水着姿などは掲載不可、またはトリミングしての掲載となることがあります。)

【注意: ①~④に不備・記入漏れがあった場合は掲載できないことがあります】



たつきちゃん&そうたちゃん
千歳市あずさ やまなきさん



しょうごちゃん
千歳市旭ヶ丘 まさつるさん



とうまちゃん&ゆうまちゃん
&かいらちゃん
千歳市新富 美香さん



たいちちゃん
千歳市花園 婆ぼさん



すいちちゃん
千歳市富丘 なつきママさん



あおちゃん
恵庭市有明町 菅原悠斗さん

令和6年度 市民向けフォーラム

千歳介護医療連携フォーラム

老後の備えと食からつながる健康を考えよう



来場者特典
-在モクハンドブック
-在宅介護支援事業所ガイドブック
-栄養補助食品詰め合わせなど

7/27

10:00~16:00(開場9:30)
北ガス文化ホール 中ホール
(千歳市北栄2丁目2番11番地)

10:15~10:40	講演会	「相続診断士が伝える一人っ子介護 逆境から抜け出せた幸せを選ぶ技術」 講師:(一社)相続診断協会・相続診断士 高田健志 先生
10:45~11:10	講演会	「地域連携とケアラー支援」 講師:北海道医療大学 看護福祉学部 福祉マネジメント学科 准教授 宮本雅央 先生
11:15~12:00	パネルディスカッション	「老後のお金の備え大丈夫?」
13:00~13:45	演劇	「庭に咲くリンドウ」孫との約束を叶えるために最後まで「食べる」ことを諦めないひとりのおばあちゃんと家族の物語
14:00~14:45	講演会	「最期まで口から食べるために」 講師:医療法人社団住生会 こだま在宅内科緩和ケアクリニック 院長 児玉佳之 先生
15:00~15:45	パネルディスカッション	「最期まで楽しむ食事と栄養ケア」

開催時間内の相続相談・栄養相談など
各種相談ブースや展示もごさいます。
カレーやおにぎりなどのフード販売も予定しております!

当日はYoutubeでの
Live配信も予定!
配信URLはコチラ▶



令和6年度 介護職員 初任者研修



市内の介護・医療従事者が講師となり、地域の実情に合わせた知識を習得できます。介護の仕事未経験者、これから就職を検討されている方大歓迎! 詳細はコチラから▶



受講料 無料	日程	令和6年 9/1日 ~ 12/22日 ※日曜日(及び祝日)コース/全15回
	会場	北ガス文化ホール ※一部日程で会場の変更あり (変更場所) 総合福祉センター・千歳市社会福祉協議会)
※別途テキスト代 8,250円(税込)が かかります	定員	35名 申込 締切
		令和6年 8/13日 まで

Webからの
お申込みと
なります。



氏名・連絡先等の入力のみでお申込み完了!
左記二次元コード・下記のURLよりお申込み
ください。 ※定員に達した時点で申込を締めます。
<https://qr.paps.jp/D4c7L>

